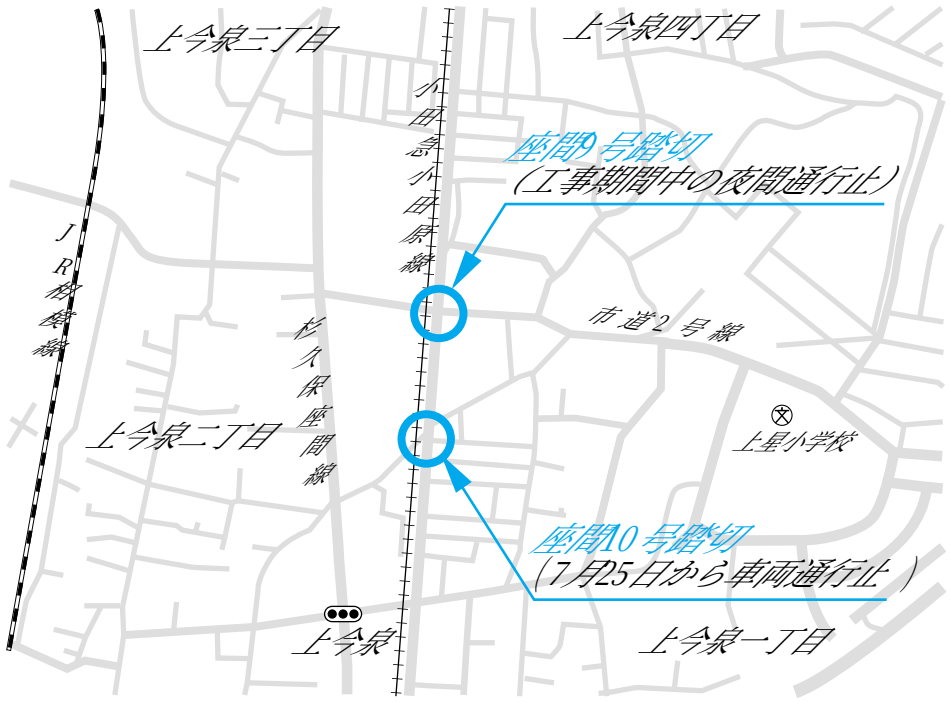
危険な踏切改良

座間9号（上今泉一丁目付近）を拡幅



中旬から着工、歩道設け10.2メートルに

市では、市道2号線の拡幅改良整備に伴い、小田急・小田原線座間9号踏切道内（上今泉一丁目付近）に歩道の設置をします（図参照）。

整備内容は、現況約7メートルの幅員から、北側2・2メートル、南側2メートルの歩道および車道部分が6メートルとなり、合計10・2メートルに拡幅されます。工事期間は、7月中旬から、9月末までを予定。夜間工事（終電から始発の間で行いますが、時間帯は異なります）で行い、その期間は車両通行止めになりますので、ご注意ください。

●座間10号踏切
25日から自動車禁止

また、座間10号踏切（上今泉一丁目付近）は、鉄道と踏切道が斜めに交差しており、幅員（2・1メートル）も狭く、車の脱輪事故も起きていることから、7月25日（金）から自動車の通行を禁止し、歩行者および自転車・バイクのみの通行となります。

今後も、市では危険な踏切の改良に向けて、立体交差化や踏切の拡幅、統廃合などの事業に取り組んでいきますので、みなさんのご理解・ご協力をお願いします。

問　道路整備課（内583）。

秋の祭典を彩る大輪の菊花展示会場（去年）

創り育てる市民文化祭

出展・出演の参加者を募集

教育委員会では、市民のみなさんとともに創り育てる「海老名市民文化祭」を毎年秋に開催しています。今年も10月下旬から11月上旬に実施します。

この文化祭に出展や出演を希望する方を、次のとおり募集します。日ごろの活動の成果を発表していただける良い機会ですので、奮ってご応募ください。

●展示部門

▽会場と日程

▼市民ギャラリー＝10月31日（金）～11月2日（日）および7日（金）～9日（日）

▼中央公民館・文化会館＝1日（土）～2日（日）

▽内容　華道・書道・茶道・俳句・短歌・工芸・絵画・陶芸・写真など。

●出演部門

▽日程　1日（土）・2日（日）

▽会場　文化会館大ホール

▽内容　舞踊・ダンス・郷土芸能・詩吟・各種演奏ほか。

※対象は、両部門とも市内在住・在勤・在学の方です。また、作品の大きさ、展示方法、舞台演出など、応募基準がありますので詳しくはお問い合わせください。

申　生涯学習課（文化会館内）にある所定の参加申込書に記入し、7月16日（水）～8月15日（金）に同課へ直接提出。

問　同課（☎232・3231＝火曜休館）。

自然とひびきあってみませんか

体験・仲間…新しい自分の発見へ

●フロンティアキャンプ2003
―夏休み4泊5日

『富士ふれあいの森』では、夏休みに4泊5日の「フロンティアキャンプ」を行います。新しい体験や新しい仲間ができ、新しい自分を発見できるキャンプです。

▶富士ふれあいの森キャンプ参加しませんか！◀

▽日時　8月18日（月）～22日（金）

▽キャンプ地　『富士ふれあいの森』（集合場所　市役所）

▽対象　市在住の小学校5年生から18歳（高校生程度）の男女25人程度　※応募者多数の場合、8月3日(日)午後1時に行う応募者（代理可。ただし保護者のみ）による抽選で決定。

なお、抽選会および保護者説明会（同日午後2時～）に参加できない場合は失格となります

▽主な内容　テント泊、野外炊事、カヤック、カヌー、フリークライミング、樹海内ハイクなど

▽参加費　7500円（食費等。なお、悪天候などにより中止の場合は、食費等の一部負担をお願いします）。

申　はがきに①住所②電話番号③参加者氏名および学年、を書き込んで青少年課（〒243―0421、さつき町51）あて。7月30日（水）必着。

問　同課（☎231・9787）。

●親子でひびきあいキャンプ1泊2日

『富士ふれあいの森』では、1泊2日の親子で参加するキャンプを実施します。「最近あまり子どもと遊んだり、話をしていないなぁ…」と思っている方、大自然の中でひびきあってみませんか？

▽日時　9月6日（土）～7日（日）　▽キャンプ地　『富士ふれあいの森』（集合場所は市役所）　▽対象　市内在住の小・中学生1～3人に、親1～2人を加え、合計2～4人で一組とします。また、一世帯につき一組の応募とします。総数50人程度※申し込み多数の場合は応募者による抽選会を8月24日(日)午前10時から行います。なお、抽選会に参加できない組は失格とします（代理不可）　▽主な内容　テント泊、野外炊事、カヤック、カヌー、フリークライミング、キャンプファイアーなど　▽参加費　大人4000円、子ども3000円（食費等）。

申　はがきに①住所②電話番号③参加者全員の氏名④参加者全員の年齢（子どもは学年）を記入のうえ、青少年会館（〒243―0421、さつき町51）「親子ふれあいキャンプ係」あて。8月8日（金）必着。

問　同課（☎231・9787）。

大自然！親子でアウトドア

ひびきあう教育の実現に向けて

8月18日　市教育研究発表大会

教育委員会では、21世紀の学校教育理念を『ひびきあう教育』と定め、進めています。そこで、研究推進校の取り組みや教育センター調査研究委員会の取り組みの一端を市民・保護者の方々をはじめ、小・中学校の先生方に公開する場として、本大会を開催することにしました。

また、記念講演も予定されていますので、多くのみなさんのご参加をお願いします。

●記念講演「子どもの社会力を育てよう」

▽日時　8月18日（月）午後1時15分～4時50分（1時受付開始）　▽会場　文化会館小ホール　▽発表内容　①「ひびきあう教育」に向けての教育調査報告・教育調査研究委員　②自ら学び自ら考える力を培う学習活動～生活科と総合的な学習の時間の指導を通して～社家小学校　③「共にひびきあう教育実践」～富士ふれあいの森での野外活動を通して～有馬中学校　▽記念講演　『子どもの社会力を育てよう』　▼講師　筑波大学教授　門脇厚司氏　▽その他　手話通訳あり。

申　7月31日(木)までに電話(233・7771)または、はがきで（〒243―0434、上郷474―4）教育センターあてへ。受付時間は午前9時～午後4時（土・日曜日を除く）。